

町田市立学校の新たな学校づくりの基本理念・基本方針 骨子（案）について

第 1 回検討部会及び第 2 回検討部会に向けた事前打ち合わせにおいて、各部会員からいただいたご意見や検討の進め方の提案を踏まえて、「新たな学校づくりの基本理念・基本方針」の骨子（案）について、下記のとおり提案します。

※参考資料として東京都北区、府中市の学校施設整備方針（抜粋）を添付します。

1 町田市立学校の新たな学校づくり基本理念 骨子（案）

部会員から、「町田市において、すでに策定している計画において方向性を定めているものがあれば、その内容を元に議論するので教えてほしい」というご意見をいただいたことを踏まえて、基本理念の骨子（案）について下記のとおり提案します。

■基本理念の骨子（案）

公立学校は義務教育施設であることから、教育環境づくりの基本理念を定めることが基本であり、「町田市教育プラン 2019-2023」においても、教育目標を「夢や志をもち、未来を切り拓く町田っ子を育てる」と定めており、「人権尊重の理念を基盤とし、次代を担う子どもたちが、大きな変化が予測されるこれからの社会の中において、夢や志をもち、自ら学び、自ら考え、目標に向かってたくましく生きることのできる力を育むことを目指します。」としています。

さらに町田市では、2018 年 6 月に「町田市公共施設再編計画」を策定し、町田市立学校を放課後の児童・生徒や地域に開放する多機能化や、他の公共施設との複合化によって、多様な人々が交流し活動する場を創出し、地域の核となる学校づくりが期待されていることから、下記の 3 つの骨子を提案します。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 教育環境づくりの基本理念 ② 放課後活動の拠点づくりの基本理念 ③ 市民生活の拠点づくりの基本理念 |
|---|

2 町田市立学校の新たな学校づくり基本方針 骨子（案）

部会員から、

「議論における判断の軸となる考え方をもつ必要があるのではないか」

「土地を自由に選ぶことはできないのだから、その条件を意識した議論をすべきではないか」

「限られた予算（お金）の中で学校を建てることを意識する必要があるのではないか」

といったご意見をいただいたことを踏まえて、基本方針の骨子（案）について、下記のとおり提案します。

■基本方針の骨子（案）

① どのような学校用地の条件でも、教育環境をより充実させることができる環境整備

改築を行う学校用地の面積や法的要件、周辺環境の状況など、様々な条件がことなる場合においても教育環境をより充実させることができる環境整備を行う。

② 将来の環境変化に対応することができる柔軟性のある環境整備

将来の教育内容・方法の変化や児童・生徒の生活環境の変化、児童・生徒数の減少により生じた余裕教室の他用途への転用など将来の環境変化に対応することができる環境整備を行う。

③ ライフサイクルコストをより少なくすることができる環境整備

学校施設の建設費だけでなく、建設後の管理費・修繕費、そして将来の建て替え等の費用も含めたライフサイクルコストをより少なくすることができる環境整備を行う。